

第3回

事例研究
「多文化社会における災害対応」受講料
無料

東京都では、東京都防災(語学)ボランティアの方々に対して、防災知識や対応力を高めていただくため、研修を実施しています。今回の研修は、都内在住・在勤・在学の方も対象とした公開講座として実施します。皆様のご参加をお待ちしております。

研修内容

第1部 基調講演

多文化共生時代の地域防災

講師/ファシリテーター



きくち あきよし

菊池哲佳 氏

特定非営利活動法人

日本ボランティアコーディネーター協会 理事

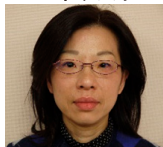
2000年に仙台国際交流協会(現在の仙台観光国際協会)に入職し、防災事業、外国人相談事業など担当、多文化共生の地域づくりに取り組む。
2011年の東日本大震災では、仙台市が設置した仙台市災害多言語支援センターの運営に携わり、主にボランティアのコーディネートや避難所巡回を担った。
現在は、多文化社会専門職機構事務局長を務める。

第2部 パネルディスカッション

外国人住民とすすめる地域防災

～東日本大震災の経験から～

パネリスト



さとう かなえ

佐藤金枝 氏

台湾台北市出身。1994年留学生として来日後、結婚を機に南三陸町(旧志津川町)に移住して現在に至る。2005年から南三陸町国際交流協会理事として交流事業に参画する。震災後、日本語教室の再開や震災パネル写真説明文の翻訳作業などを行っている。

パネリスト

カルメリータ ジョイ
オハタムラ 氏

フィリピン出身。宮城県仙台市在住。2011年の東日本大震災発生時には避難所での生活を体験、震災後は当時の経験を踏まえ、防災情報を積極的に在住外国人に伝えている。現在は、せんだい外国人防災リーダーとしても活動中。

開催日時

令和5年 12月8日(金) 18:00~20:00

オンライン
配信定員
500名

対象 東京都防災(語学)ボランティア登録者および都内在住・在勤・在学の方

申込期間

令和5年 11月10日(金) ~ 11月28日(火)

申込方法

下記 URL より専用申込フォームにアクセスいただき、お申込みください。

研修専用サイト <https://bousai-gv.wolfstyle.co.jp>

- 参加希望者が定員を超えた場合、抽選となる場合があります。
- 研修日の約1週間前までに参加決定通知のメールをお送りします。
- 内容については一部変更となる場合があります。
- 本研修の様子(写真)は事業のPR等のため、東京都公式ホームページやチラシなどに使用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- オンライン研修ではアーカイブ配信用の動画を撮影する予定です。研修中にお名前またはお顔が映り込む可能性があることをご承知おきの上、ご参加願います。

申込みに関するお問い合わせ

東京都防災(語学)ボランティア研修事務局
(株式会社ウルフスタイル内)
【TEL】03-6264-0577 【MAIL】bousai-gv@wolfstyle.co.jp

研修内容に関するお問い合わせ

東京都生活文化スポーツ局 都民生活部 地域活動推進課
東京都防災(語学)ボランティア担当
【TEL】03-5320-7738 【MAIL】S1121202@section.metro.tokyo.jp